

各 位

浦安鐵鋼団地協同組合
景況実感調査委員会

浦安鐵鋼団地景況実感調査結果表
(2025年02月分)

ご協力ありがとうございました。2025年2月分の結果をお送りいたします。よろしくご査収ください。

調査対象 143 回答 135 回答率 94.4%

調査項目	前 年 同 月 比					計
	10%以上 増加・上昇・好況	やや 増加・上昇・好況	横這い・平常	やや 減少・下降・不況	10%以上 減少・下降・不況	
売上数量	12社	15社	33社	46社	28社	134社
	9.0%	11.2%	24.6%	34.3%	20.9%	
	(8.6)	(10.8)	(38.1)	(24.5)	(18.0)	
売上高	13社	16社	34社	44社	27社	134社
	9.7%	11.9%	25.4%	32.8%	20.1%	
	(8.7)	(13.8)	(33.3)	(27.5)	(16.7)	
在庫数量	10社	19社	60社	27社	13社	129社
	7.8%	14.7%	46.5%	20.9%	10.1%	
	(9.8)	(7.5)	(50.4)	(21.8)	(10.5)	
販売単価	5社	19社	63社	42社	4社	133社
	3.8%	14.3%	47.4%	31.6%	3.0%	
	(3.6)	(19.6)	(48.6)	(25.4)	(2.9)	
収益状況 (粗利)	10社	18社	49社	42社	15社	134社
	7.5%	13.4%	36.6%	31.3%	11.2%	
	(5.8)	(19.6)	(37.0)	(27.5)	(10.1)	
稼働率 (生産・加工設備)	2社	14社	46社	40社	13社	115社
	1.7%	12.2%	40.0%	34.8%	11.3%	
	(2.5)	(14.0)	(45.5)	(24.0)	(14.0)	
入出庫の トラック台数	2社	13社	52社	46社	17社	130社
	1.5%	10.0%	40.0%	35.4%	13.1%	
	(1.5)	(11.2)	(46.3)	(27.6)	(13.4)	
現在の 景況感	0社	5社	41社	61社	27社	134社
	0.0%	3.7%	30.6%	45.5%	20.1%	
	(0.7)	(2.2)	(44.2)	(31.2)	(21.7)	
3ヶ月後の 景況予測	0社	11社	88社	28社	6社	133社
	0.0%	8.3%	66.2%	21.1%	4.5%	
	(0.0)	(7.2)	(61.6)	(26.1)	(5.1)	
特記事項						

- 注 ①調査対象会社数は浦安に事業所の無い会社（不在地主など）は除外してあります
②()内の数字は前月のパーセントです
③結果表は全品種の動向として集計し、品種別の要因を取り上げる必要がある場合は
特記事項欄に別途記載いたします
④本調査の宛先等の変更は、浦安鐵鋼団地協同組合事務局までご連絡ください
事務局 TEL：047-350-5311 FAX：047-350-5316

景況実感調査(2025年2月)特記事項

毎月、景況実感調査にご協力頂きましてありがとうございます。集計結果は別紙にてお送りしましたが、今月もたくさんのコメントを頂きましたのでお送りします。ご査収下さい。

【お断り】寄せられたコメントは、各社担当者の現場の声です。個々の会社固有の状況にもとづくものも多々あります。業界全体及び浦安鉄鋼団地全体の見解とは必ずしも一致しませんので、お含み置き願います。また、不穏当な表現やわかりにくい表現については書き直しております。信用問題にかかわるものも原則として掲載しておりません。

薄板・表面処理鋼板

- ① 2月は前年比横這いで推移したが、年度末の繁忙感はなく低位安定な需要であった。3月末で高炉1基が休止することで、より需要見合いの生産が継続され、市況の下支えになることを期待する。
- ② 薄板三品の輸入材の30万トンの超の入着が相変わらず続いており、市況が更に一段下がった。国内材との価格差も広がり、そろそろ国内材一本では限界が来ている。
- ③ 大きな変化もなく、いやな雰囲気はただ続いている。ラインが遊ぶことは避けられているが、在庫調整は進む。

中板

- ① 中板においては、需要に目立った変化もなく、好転の兆しも見られない。店売りの商売も各社とも小口当用買いに徹しており閑散としている。市況は弱含みジリ安の傾向が続いており、引合いごとに底値を探る展開。厳しい状況は年度末以降も続くものと予想される。

厚板

- ① <全体感>状況は変わらず、各分野で需要は低迷、低位横這いの状況が続いている。紐付き分野においても期末在庫に向けた調整が続いており、期末特有の盛り上がりは一切なく生産調整が続いている。今期での調整を経て来期以降は緩やかな回復との話もあるが、不透明感が強く慎重に見定めていく必要があると思われる。<分野別>産機分野においては上記の通り今期中の生産調整で来期に備える姿勢。4月以降は調整を終えた状態での生産が計画されているが、販売がついて来る前提の中で、販売状況もけっして良いとは言えない。大幅な回復は期待しにくく、下期以降の回復になる可能性あり。店売り分野においても同様、期末の駆け込みなども無く、動きがない。足元は電炉メーカーの事故による当用買いが散見されるが、継続する案件ではなく、本格的な需要の回復までは低位で推移しそうな雰囲気だ。
- ② 免震関係は前月と同様に低位で推移している(動きなし)。店売りについても前月と変わらず低位で推移している(動きなし)。
- ③ 建設機械向けは、減産が顕著で売上也減少している。店売り関連は、鋼材の高騰、人手不足の影響で売上也非常に減少している。

— 舟安开多金岡・I-I开多金岡

- ① 去年初夏の自動車産業の型式問題でメーカー各社は短期間の操業停止を受けたが、建材中心の弊社でも、その後数カ月、売上が低迷して、自動車産業の裾野の広さと影響力を改めて知った。この度、再び自動車産業の波紋が表面化するが、通常の仕事がない中でいかに凌ぐか、厳しい。

- ② 市況は2月もじり安で推移しているが安値更新はない。需要に満足感が無いのは皆同じ。市中在庫は、在庫各店各社の自助努力もあり、需要が厳しい中でも増えずに維持されている。より一層厳しい需要環境とされる新年度に向け、在庫引き締めに取り組み、慎重な姿勢で臨みたい。
- ③ 現場が少なくなってきた。職人不足でもあり、二重苦になっている。
- ④ 弊社は通常この時期から不需要期になり厳しくなるが、2月は昨年受注した物件のデリバリーがあったため売上数量、売上がプラスになった。ただ、日々の商いはプラスになったという実感は全くなく、低調な荷動きとなっている。3月に入っても相変わらず低調な荷動きで、回復の兆しも見られない。

異形棒鋼

- ① 2月の売上は低位横這い。しかし、出荷トン数は大きく下がった。反対に、当用買い即納で引き取り台数は増加した。3月から販価建値を2千円下げた。
- ② 需要不足、荷動き不振を反映して市況はじり安傾向を示しており、改善策もなく、ただ様子見にて一か月を過ごしている。

平鋼

- ① 2月も全体的に悪く今後、良くなる見通しが見えない状況で終えた感じ。とくに倉出しの定尺品は悪く12月、1月と年末年始に在庫を購入した顧客からの注文も少なく、日々の商売は閑散としている。社内加工も目立った案件もなく、量がまとまれば切板業者との取り合いになっているので、非常に厳しい環境になりつつある。今後も日々、情報を収集し、種まきをしつつ刈り取り時期が来るのを待つ。
- ② 底は脱した感じではあるが、どの産業向けも上向かず、調整が続いている。価格で取りには行けず、小口の丁寧な販売に徹する。

車量用鋼

- ① 2月に入り、やや生産量が減少気味ではあるが、3月の仮需はあり全体感としては横這い傾向。

鋼管

- ① 前年、前月比共に増加したが、受注残消化が重なるなどが要因であり、景況感は悪いままである。先行きの不透明感は増すばかりである。
- ② 今月も営業日数が少なく、問屋筋からの引取需要も弱く、倉出し数量は低調であった。中小案件の工期見直し、遅延は続いており、出庫に対して、期末を控えてメーカーからの出荷促進(入庫)が強く、在庫は増加傾向。

構造用鋼

- ① 需要については、自動車で一部堅調な分野もあるが、それ以外は振るわない状況。建機は在庫が捌けず低調。工作機械、産業機械も向け先により差が出ている。荷動きは、店売り、紐付き共に弱い状況が続いている。在庫はほぼ適正水準。価格は、一部で安値も見受けられるが、暫定的。メーカー各社が動いていないので、当面は横這いで推移と予想。

その他

<異形バーインコイル・ナマシ鉄線>

- ① 相変わらず状況は良くない。局所的に下げざるを得ない状況も散見されてきている。頑張りどころか。

<敷鉄板リース>

- ① 敷鉄板リースは、在庫が在庫を上回っており、徐々に稼働率が低下してきている状況。年度末に向けて、更に稼働が落ちると予想される。

<スクラップ>

- ① 1月の荷動きが極端に悪かったこともあり、2月は数字を見ても若干動きがあったことが分かる。相場は為替が円高に振れていることもあり今後、輸出向けの契約が厳しくなりそうな話も聞く。国内メーカーのスクラップ購入意欲も依然として低いため、弱含みなムードも出てくる可能性もありそうだ。

<金属表面処理>

- ① 2月の紐付きは予定通りの工程で進んだ。物件物は納期調整もあり次月へ。スポットは短納期が多かったが、物量もまとまっており売上に寄与した。3月はプラント、橋梁と物件物が多く、高い操業が期待できそうである。